

会議の内容

1	会 議 名	第 4 回 習 志 野 市 観 光 振 興 プ ラ ン 策 定 委 員 会
2	開 催 日 時	平 成 2 3 年 1 1 月 1 5 日 (火) 午 後 3 時 0 0 分 ~ 5 時 2 0 分
3	開 催 場 所	消 防 庁 舎 4 階 会 議 室
4	議 題 及 び 会 議 の 概 要	<p>【議題】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 委員長挨拶 3. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 先導的・戦略的プロジェクトについて <ol style="list-style-type: none"> ①「習志野物語」の編集・アピール事業の展開 ②「津田沼ブランドづくり」から始める習志野ブランドへの展開事業の推進 ③公共交通機関を活用したまち巡りプログラムの創出と展開 ④習志野観光の体制づくり・組織化に向けての事業展開 (2) その他 4. 閉会 <p>【会議の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 「習志野物語」は、市史編さんのように作るものではなく、自然、食など個々のテーマを編集したものである。テーマになるものとして、食、音楽、海、谷津干潟、スポーツ、バラ等が挙げられた。あわせて、背景を含めたエピソードを入れてはどうかとの意見もあった。 (2) 「津田沼ブランド」を作るためには、はじめにモノ（場所を含む）の魅力づくりから入り、それが認知され、やがて地域ブランドとなる手法を取ることが効果的ではないか。一点突破でもよいので「津田沼といえばこれ」というものを作りブランド化させていく。 (3) 駅からのまち巡りプログラム等を各社の広報紙等へ掲載することは可能である。また、地域回遊の限定チケット等の商品を作ることも不可能ではない。 (4) 習志野観光を推進する組織として、総合的な窓口が一つあるとよい。また、定期的な情報発信があるとよい。
5	問い合わせ先	所管課名：商工振興課 電話番号：047（451）1151 内線553